

発行:2025 年 7 月 25 日

CDP「サプライヤーエンゲージメント評価」において最高評価を獲得

住友ゴム工業(株)(社長:山本悟)はこのたび、国際的な環境非営利組織である CDP が実施する 2024 年の「サプライヤーエンゲージメント評価」において、サプライチェーンにおける気候変動問題への積極的な取り組みが評価され、最高評価の「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」に選定されました。



サプライヤーエンゲージメント評価とは、CDP 気候変動質問書の 5 項目「サプライヤーエンゲージメント」「スコープ 3^{*1} 排出量」「リスク管理プロセス」「ガバナンスと事業戦略」「目標」のうち、特にサプライヤーエンゲージメントに関連する質問を基に、企業の取り組みを評価するものです。

■気候変動に対する主な取り組み

当社は、SBT 認定^{*2}を受けた 2030 年目標の達成に向けて、サステナビリティ長期方針「はずむ未来チャレンジ 2050」で掲げた取り組みを推進しています。

スコープ 3 削減の目標として、2021 年比で 2030 年までに、カテゴリ 1(購入した製品・サービス)で 25%削減^{*3}、カテゴリ 4(上流の輸送、配送)で 10%削減^{*4}を目指しています。

当社では、この目標達成に向けてお取引先様との協働を進めています。サステナビリティに関する知識の習得と当社の気候変動に対する活動へのご理解を深めていただくことを目的に、調達ガイドラインの説明会を実施するとともに、実際の CO₂排出量データの算定および提供について協力を依頼するなど、お取引先様と連携して課題解決に取り組んでいます。

今後も引き続き、サプライチェーン全体におけるサステナビリティ課題の洗い出しを行い、課題解決に向けた取り組みを進めてまいります。

■CDP について

CDP は、2000 年に設立された英国の環境非営利組織であり、グローバルな環境情報開示システムを運営しています。

※1 輸送や製品販売後の使用・廃棄時など、自社の活動に関連するが直接管理していない外部が排出する温室効果ガス

※2 当社の温室効果ガス排出削減目標が SBT 認定を取得（ニュースリリース発行：2024 年 3 月 21 日）

https://www.srigroup.co.jp/newsrelease/2024/sri/2024_024.html

※3 SBT 認定

※4 自社目標

＜ご参考＞

サステナビリティ長期方針「はずむ未来チャレンジ 2050」:

<https://www.srigroup.co.jp/sustainability/challenge2050.html>

気候変動:<https://www.srigroup.co.jp/sustainability/environment/carbon.html>

サプライチェーンマネジメント:<https://www.srigroup.co.jp/sustainability/social/supplier.html>

以上